

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染リスク及び対策について

託児のリスクには、

- ・複数の子どもが密接してしまう。
 - ・マスクを嫌がる子どもが多く、つけ続けるのは難しい
- が考えられますが次のような取り組みをします。

- ・密閉：換気をする。
- ・密集：大人数で集まらない。
- ・密接：間隔をできるだけあける。
(できれば1 m以上)

1 リスクを避けるための保護者をお願いしたいこと

- ・入口で必ず消毒と検温をしてください。(保護者と子どもさん)
- ・託児中、検温を定時にします。
(37.0℃以上の場合は30分毎に検温をします。上昇傾向にある場合はお迎えをお願いします。)
- ・咳、鼻水などの症状がある場合は、サービスのご利用をご遠慮ください。
- ・昼食は原則不可とします。
(昼をまたぐ時にはあらかじめ食べてきて頂くか託児終了後におうちで食べてください。)
- ・現状では最大3時間までの託児とします。
(緊急性のある物や必要性のある場合のみ託児を受け入れます。)
- ・手洗い・アルコール消毒を入室前をお願いします。
- ・体調不良を感じたら必ず社会福祉協議会にご連絡ください。
- ・利用するにあたりリスクを承諾した上で申請をお願いします。

2 リスクを低くするために職員は、次のことを守ります。

- ・職員は、手洗い、消毒を行い、検温を定時にします。
- ・室内の換気につとめます。
- ・乳幼児同士の距離を保ち、託児を行います。
- ・おもちゃの消毒や戸口等の消毒も定時に行います。
- ・おむつ交換は使い捨ての手袋を使用し、清潔に気をつけます。
- ・職員は必ずマスクを着用します。
- ・空気を除菌するためクレベリンを設置します。

※この託児事業は公民館事業ではなく社会福祉協議会の事業です。